

本町町内会報

第3回・役員会議報告（1月21日開催）

去る1月21日に開催された役員会について、主な項目を報告します。

- ◎ 会長から、令和4年度は、4年1月から令和5年3月迄の変則会計の為、それに伴う事業・会計の概略などを中心に説明があり、さらに数点の報告説明もあり共に承認されました。
- ◎ 4年度も、事業では茶話会など、コロナ禍の影響で中止になったものもありましたが、最終的には、4月に行われる第4回・役員会で語り総会資料として纏め、総会に於いて皆様の承認を頂くという流れになります。
- ◎ 総会は、会員皆さんの忌憚のない意見を出し合い、町内会活動を積極的に進めるための貴重な場になります。さらに懇親会は、普段、顔を合わせる事が少ない会員同士が、会食をしながら親しく交わり親睦を深めて頂く絶好の機会でもあるので、多数の会員の出席を働きかける。

5年度・総会並びに懇親会は4月22日（土）に予定しています。
（詳しくは、時期になりましたら詳細をお知らせしますので皆様方、多数ご出席くださいます様お願い致します。

◎ 報告 昨年・提出した要望と町からの回答

☆ 要望1：本町見晴公園内に防犯カメラの設置を望みます。

当公園は、近隣の子供は勿論、保育園や幼稚園などの遠足で訪れる子供も多く、格好の遊び場として利用されている場所です。また、夏期間は若者が禁止(?)されている花火遊びをしている事もあります。

そこで、子供達の安全を確保するためにも防犯カメラの設置を要望するものです。最近の事ですが、子供達が遊んでいる中を、自転車でスピードを出して走っている大人がいるとの情報がありました。

他の公園でも、子供の遊びや夕涼みなどで利用する町民もいることと思います。

入り口などに設置する事で、犯罪を予防する効果が期待できると思いますので是非ご一考ください。

【令和4年度・重点活動】

- I. 自主防災組織づくりと地域福祉の推進
- II. 会員のニーズ（需要）に応じた事業おこし
- III. 誰もが安全・安心の環境づくり

令和5年

2月号(2月1日発行)
全戸配布



【2月の主な行事予定】

- 15日(水) ふれあい訪問
- 18日(土) 町内会資源ごみ回収
- 28日(火) ごみステーション巡回

☆ 回答【都市住宅課】：現時点においては防犯カメラの設置を考えておりませんが、張り紙及び看板にて注意喚起してまいりますのでご理解くださいます様お願い致します。

☆ 要望2：本町見晴公園のベンチの補修。

スポーツセンター前のベンチの件ですが、コンクリート台の上に板を渡して座席にしていますが、その板が風化の為ひび割れなど危険な状態です。現状はその板の両端に10cm程の板を打ち付けただけではありますが、見た目にも貧弱であり、きれいな環境をうたっている七飯町の公園ベンチとしては如何なものでしょうか。

他からスポーツ大会などで訪れる人も多く、早急に改良するなど要望します。

☆ 回答【都市住宅課】：ご指摘のとおりベンチ座面が風化しています。今後予算確保に努め、予算の範囲内で順次補修などを検討してまいりますので、ご理解くださいます様お願い致します。

除雪に理解と協力を！！

今冬の特徴は、1回の降雪量が多いように感じます。

皆さん毎回の雪かきに、大変ご苦勞されている事と推察いたしております。

ある程度の降雪があった場合には、町の車両が頻繁に除・排雪作業を行っている事はご存じの通りです。

私事ですが、毎朝6時前には散歩するのが日課になっておりますが、すでに公道は勿論、私道もしっかり除雪されており、歩行にも、自動車の運転にも支障をきたす事が無い道路状態になっていることは大変ありがたい事です。

ただ重機での除雪の為、各戸から道路への出入り口には、除雪で、寄せられた雪が残っている場合が有ります。

雪が出入り口を塞ぐとの苦情が数件あるようですが、重機での作業の為、ある程度致し方ない事だと思います。

その時は、ご面倒でも、ご自分で処理するようお願い致します。

また、道路上に駐車している場合は、除雪の妨げにならないように、特に夜間駐車にご注意ください。

今後もドカ雪に見舞われることがあると思いますので、除雪で腰などを傷めないように十分気を付けてお過ごしください。

※ 資源枯渇や、地球温暖化をどう防ぐかなど将来を見据え、住み良い地球を残すことを目的に国連で採択され「気候変動への対策」「貧困を無くそう」など17の目標を掲げました。それが持続可能な開発目標(SDGs)であり、最近頻繁にマスコミなどで取り上げられています。国家や企業は勿論、私たち一人一人に課せられた問題であると思います。

少し古い記事(6.21)ですが、記憶に残っていたので、プラごみ問題に関して、小学生が投稿した道新の記事をここに紹介します。

ゴミ分別で心地よい街に

小学生 笠野光恵(札幌市・十二歳)

最近、学校で国連の持続可能な開発目標(SDGs)について勉強しました。その中で私は、捨てられたたくさんのプラスチックごみが川から海に流れ込み、深刻な海洋汚染を引き起こしているのだと知りました。このまま海洋プラスチックごみが増え続けると、2050年には世界の海洋プラスチックごみの総量が魚の量より多くなってしまうそうです。そこで私は実際に近所のゴミ拾いをしてみました。すると2時間ほどでゴミが大きな袋いっぱいになりました。いつも意識していなかった分、改めて注意すると、たくさんのごみが見つかることにおどろきました。

「ちりも積もれば山となる」と言いますが、同様にごみもたまれば大きな山になってしまいます。自分たちの住んでいる街を汚さないため、きもちよく生活するため、ごみはポイ捨てせず家に持ち帰り、分別して捨てましょう。ごみのない街ができると思います。

【会員の動向】

* 1月初旬 5班・林 一哉様が転出しました。

* 1月初旬 5班に(株)林 商店様が転入しました。

宜しくお願い致します。